

法人税申告書別表(明細記載を要する部分)のデータ形式の柔軟化(CSV形式)

【概要】

別表のうち明細記載を要する部分^(注)や勘定科目内訳明細書について、現状のデータ形式(XML形式)に加え、CSV形式による提出を可能とした(国税庁から標準フォームを提供)。

(注) 所得税額の控除に関する明細書(別表6(1))など

※ 財務諸表についても同様の施策を実施予定。

見直し前

企業内のデータをXMLに変換するための調整作業が煩雑。
また、記載量が多くなる場合には、複数回数、同一の別表等を作成する必要が生じ、非効率。

所得税額の控除に関する明細書

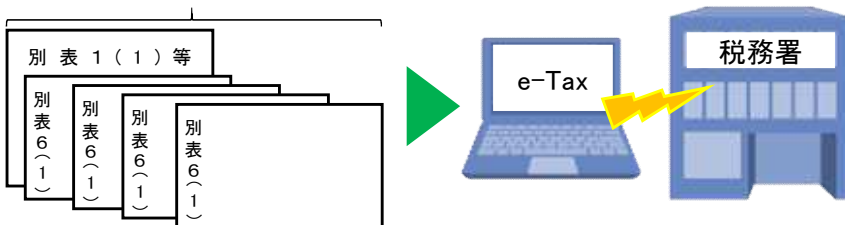
区分	収入金額	①について課される所得税額	②のうち控除を受ける所得税額
区			
分			

別表六(一) 平成二十

剰余金の配当、利益の配当、剰余金の分配及び金銭の分配(みなし配当等を除く。)、集団投資信託(合同運用信託、公社債投資信託及び公社債等運用投資信託を除く。)の収益の分配又は割引債の償還差益に係る控除を受ける所得税額の計算

銘柄	収入金額	所得税額	配当等の計算期間	(9)のうち元本	所有期間割合	控除を受ける
					(小数点以下3	所得税額
					(位未満四捨上	(8)×(10)

XMLデータ



見直し後

企業内データを変換するための作業が軽減される。記載量が多くなる場合でも、複数回数、同一別表を作成不要。

<Excelでの作成イメージ>

銘柄	収入金額	所得税額	配当等の左記の	所有期間	控除を受
A証券	1000000	30000	12	8	67% 20100
B証券	800000	10000	12	12	100% 10000
C証券	2000000	100000	12	3	25% 25000

CSV化(※)

※ CSVデータ作成用の標準フォーム(Excel)を提供予定。

XMLデータ + CSVデータ

